

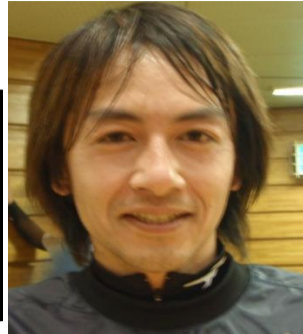
葛飾フットサルリーグ速報

第4節

K1リーグ		
タコボーズ	3対0	FREEDOM
MXPX	4対2	黄金世代
ときわそう	2対3	FREEDOM
ときわそう	2対1	FREEDOM
大江戸FC	0対0	いいちこ

K2リーグ		
ホソヤ	5対1	FREEDOM
酒乱	7対2	串かつ新小岩
野人	5対0	串かつ新小岩
野人	7対0	FREEDOM

K3リーグ		
プラチナ	5対1	ばるたん
ボンビーズB	5対3	FREEDOM
ういるす	4対1	T-BRONZE
SHIROHIGE	5対4	FREEDOM
SHIROHIGE	5対3	八木さん一家
キングジョー	5対7	サウスクラブ



MVP ときわそう
古川 将士選手
ヤツタゼ!!



MVP 野人
内田 昌典選手
チーム一丸となった。

順位

K1リーグ			
	勝点	動向	つぶやき
1、MXPX	12	↑	佐藤宗走る!
2、黄金世代	9	↓	出足で狂った
3、イサカ	6		今週休み
4、大江戸FC	4	→	ドロー
5、不夜城	3		今週休み
5、ときわそう	3	→	1勝1敗
5、タコボーズ	3	↑	快勝
8、いいちこ	1	→	新井ボレーも

K2リーグ			
	勝点	動向	つぶやき
1、酒乱	10	↑	強い
2、野人	9	↑	速さが戻った?
2、ホソヤ	9	↑	波有り
4、串かつ	6	↓	ディフェンス
5、ASC	1		今週休み
3、Y'z	0	↓	巻き返し
募集中			
募集中			

K3リーグ			
	勝点	動向	つぶやき
1、プラチナ	12	↑	4連勝
2、ういるす	9	↑	競り勝った
2、SHIROHIGE	9	↑	大逆転
4、キングジョー	6	↓	
4、ボンビーズ	6	↑	危なかった
6、ばるたん	3	↓	どうした?
7、八木さん	0	↓	スタミナ切れ
7、T-BRONZE	0	↓	あと少しが遠い

K1リーグ

タコボーズ 対 FREEDOMの対戦は、序盤タコ川口にボールを集めスルーパスでFREEDOMのディフェンスの裏を突きゴールに迫る場面が度々みられたが、決めきれず流れを掴みきれなかった。中盤から終盤にかけてタコ高田のコースを付いたシュートが決まるとゲームが一気に動き出し立て続けにゴールを奪い、タコボーズの快勝となった。

MXPX 対 黄金世代の対戦は、序盤MXの出足良く佐藤宗が、前からチェイスを試みると黄金が浮き足だし怒涛のゴールラッシュとなった。中盤、落ち着きを取り戻した黄金も原口、今関と個人技で局面を開きMXゴールを脅かした。MXは、序盤のリードを上手く生かし前係りになった黄金にカウンターでダメ押し点を挙げ4連勝となった。

ときわそう 対 FREEDOMの対戦は、今日からリーグ参加でハイレベルの個人技と連携を披露しているときわそうだが、様子を伺いながらボール回しをしていたため攻めにスピード感がなく、一瞬の隙を突かれFREEDOMに先制された。後半に入りときわそう光速パスから一気に逆転に成功し一気に突き放すかと思われたが、逆にディフェンスラインを突破され危うい場面がみられた。ときわそうキーパーファインセーブでゴールを死守しリードを守りきり初勝利となった。

大江戸FC 対 いいちこの対戦は、大江戸中山を軸にボールを回し、いいちこの背後にボールを通していたが、キーパー山田のセーブにより得点を挙げる事ができなかった。一方、いいちこも速攻を駆使しエース新井の胸トラボレーと得点を匂わせたが、大江戸の固い守りを崩すことが出来ず、スコアレスの引き分けとなった。

K2リーグ

ホソヤ 対 FREEDOMの対戦は、序盤からホソヤの運動量がFREEDOMを圧倒し、多くのパスを交換しながらゴールに迫りゴールを積み上げていった。中盤FREEDOMも粘りのディフェンスとキーパーのファインセーブで膠着の展開に持ち込んだが、終盤足が止まりホソヤの猛攻に耐えることが出来なかった。

酒乱 対 串かつ新小岩マンの対戦は、序盤から酒乱がボール回しから新小岩マンのディフェンスラインを崩し得点を積み上げていった。中盤にかけて新小岩マンも個人技を軸に攻めるが酒乱を崩すことが出来ず、徐々に離されいった。終盤酒乱は更なる攻勢をかけた快勝した。

野人 対 FREEDOMの対戦は、野人の早いディフェンスと速攻に全くFREEDOMが付いて行く事ができず一方的な展開となった。野人三枝もゴールの復調をみせ、サイドラインから豪快なミドルシュートを決めた。守っても手塚が、ファインセーブをみせ危なげなく2連勝を飾った。強い野人が戻ってきたようだ。

K3リーグ

キングジョー 対 サウスクラブの対戦は、序盤キング中村の出足が良く、3得点を挙げ試合が決まったかに見えたが、サウス田上が2ゴールを上げ猛追をみせた。中盤拮抗した展開の中、決定的な形が作れなかったキングジョーにサウスが追いつき、終盤逆転勝利をあげた。



MVP ホソヤ
福 岳門選手
寝せませす。

K3リーグ

プラチナSTYLE 対 ばるたんCLUBの対戦は、序盤プラチナのパスワークが冴えばるたんディフェンスをサイドに引きずり出し、個人技で最終ラインを越えて得点を狙いに来た。中盤でも個人技のプラチナにカウンターではばるたんが攻め込むもプラチナキーパーに跳ね返され流れを作ることが出来なかった。終盤ダメ押し点を叩き込みプラチナの勝利となった。

ボンビーズB 対 FREEDOMの対戦は、今期やっとメンバーが集まり、新メンバー渡辺も加わり厚みをましたボンビーズはであったが、FREEDOMの飛び道具に苦戦を強いられる展開となった。ボンビーズリードされた終盤、カウンター攻撃が多くなったが、確実に得点を積み上げ逆転勝利となった。

ういるす 対 T-BRONZEの対戦は、序盤キーパーのミスからT-BROは失点をしてしまい流れがつかめないまま、連携ミスで失点と悪い立ち上がりとなった。ういるすももう一つ繋げず乗り切れない展開となった。

中盤、T-BROが落ち着きを取り戻すと怒涛の追い上げをみせた。ういるすも粘りのディフェンスをみせ辛くも逃げ切りに成功した。

SHIROHIGE 対 八木さん一家の対戦は、序盤高い個人技を持つ八木さんは、ボール回しからSHIROHIGEディフェンスを崩し3得点を叩きだし優勢に試合を進めた。中盤SHIROHIGEも巧みなパスワークと豊富な運動量で八木さんを苦しめた。終盤、スタミナに難有りの八木さんを一気にかわし、本日と2連勝となった。



MVP プラチナSTYLE
桜井 光輝選手
やっぱり森君だね。



MVP ボンビーズB
菅原 雅彦選手
頑張ります。



MVP タコボーズ
高田 丈選手
沢野君頑張りました。



MVP SHIROHIGE
伊藤 太志選手
たまたまです。



MVP ういるす
藤野 晃選手
次も頑張ります。